



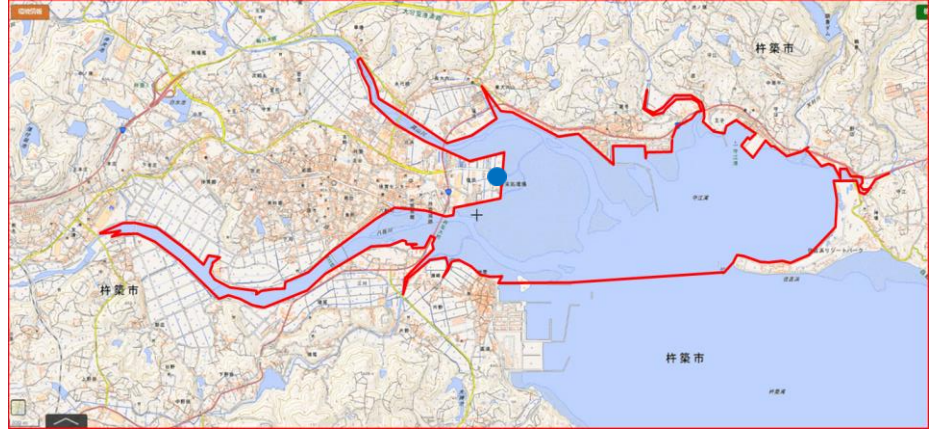


未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場 〔おおいたの重要な自然共生地域〕

項 目	基礎情報
市町村名	杵築市
地 域 名	カブトガニが生息する八坂川下流域干潟と守江湾
特 徴	海岸・干潟にみられる貴重な生態系・生物群集
地域の概要・特徴など	八坂川河口干潟と守江湾は良好な猟場や希少生物の成育など質量共に高い評価を受けています。干満の潮位差が平均して2.2m。海水と淡水が混じり合って塩分や水温の変化が激しい水環境ですが水域の生態系としては生物の数や量では圧倒的に豊かな場所です。
生物情報	<p><動物> カブトガニ、オサガニ、ハクセンシオマネキ、潮間帯でハゼ類、エビ類などがみられます。 春秋の渡りの時期および越冬期に利用するシギ・チドリ類、特にダイゼン、メダイチドリ、ハマシギの個体数が多くなります。</p> <p><植物> ハマボウフウ、ハマボウなどがみられます。</p> <p><冬鳥 10～3月> (よくみられる鳥) マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ユリカモメ、セグロカモメ、ウミネコ、カワウ、ウミアイサ、カワアイサ、ミヤマガラス、コクマルガラス、ツグミ、ジョウビタキ</p> <p><たまにみられる鳥> ホオジロガモ、スズガモ、アメリカヒドリガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、カラシラサギ、マガン、コクガン、アカツクシガモ</p> <p><夏鳥4～9月> ツバメ</p> <p><留鳥(1年中いつでもみられる鳥)> コサギ、チュウサギ、ダイサギ、アオサギ、ゴイサギ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、カワセミ、カイツブリ、ムクドリ、キジバト、ヒヨドリ、シジュウカラ、ホオジロ、トビ、ミサゴ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、イソシギ、シロチドリ</p> <p><旅鳥> ハマシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、アカアシシギ、キョウジョウシギ、アオアシシギ、キアシシギ、ムナグロ、ダイゼン</p>
生物写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">カブトガニ(CR+EN/CR/指定希少野生動物) 写真: 日本カブトガニを守る会大分支部提供</p>

地域の保全・啓発活動団体名	八坂かっぱクラブ	
郵便番号	873-0001	
事務局所在地	杵築市大字杵築126番地1 杵築中央公民館	
電話番号(代表)	0978-62-2499	
メールアドレス	swatasue@s.email.ne.jp	
生きものの生息・生育環境を守るための取り組み	八坂川の河口干潟、源流域や守江湾内の清掃活動、動植物の保護活動、自然観察会、生態調査など、また、子供たちへ地域の自然を知り生態系を学ぶ活動を行っています。	
活動写真	 <p>写真: 八坂カッパクラブ提供</p>	 <p>写真: 八坂カッパクラブ提供</p>
地域の保全・啓発活動団体名	日本カブトガニを守る会大分県支部	
電話番号(代表)	0978-62-1810(杵築市役所耕地水産課)	
メールアドレス	takesi-kawamura@city.kitsuki.lg.jp	
生きものの生息・生育環境を守るための取り組み	八坂川の河口干潟、源流域や守江湾内の清掃活動、動植物の保護活動、自然観察会、生態調査などを行っています。	
活動写真	 <p>カブトガニ産卵観察 写真: 日本カブトガニを守る会大分支部提供</p>	 <p>海岸清掃 写真: 日本カブトガニを守る会大分支部提供</p>
地域の保全・啓発活動団体名	杵築市まちピカ運動推進委員会	
郵便番号	〒873-0005	
事務局所在地	杵築市大字猪尾64番地5号 (株)木元電設内	
電話番号(代表)	0978-62-7426 (株)木元電設内	
生きものの生息・生育環境を守るための取り組み	守江湾内海岸へのゴミの漂着物を撤去し、景観豊かな杵築市を目指し、生きた化石のカブトガニの観察会を通じての自然保護の啓発活動を行っています。	
活動写真	 <p>写真: 杵築市まちピカ運動推進委員会提供</p>	 <p>写真: 杵築市まちピカ運動推進委員会提供</p>

範囲図



● : 啓発案内板設置位置(海浜夢公園内)

地理院地図(<https://maps.gsi.go.jp/>)を加工して作成

範囲図は大まかに公表地域等の範囲を示しているため、範囲外であっても大切な自然が残されている場所や、範囲内となっても公表地域等の特徴を満たしていない場所が含まれている場合があります。

啓発案内板



設置写真

未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場
【おおいの重要な自然共生地域】

この地域は、将来にわたり自然の恵みをもたらす生物多様性豊かな自然環境が保たれています。優れた自然を未来につなぐため、それを学んだり守るための活動に、御協力をお願いします。

- 地域名等：カプトガニが生息する八坂川下流域干潟と守江湾
- 特 徴： 海岸・干潟にみられる貴重な生態系・生物群集

干潟の潮位差は平均して2.2m。海水と淡水が混じり合って塩分や水温の変化が激しい水環境ですが、水域の生態系としては生きものの種類や量は圧倒的に豊かな場所です。

(生息種)



- (動 物) カプトガニ、ハクヤンシオマネキ、オサガニ、潮間帯や干潟、エビ類などがみられます。春先の満月の時期および越冬期にシロギ、アドリ鳥、ダイゼン、メダカアドリ、ハマシロの個体数が多くみられます。
- (植 物) ハマボクワフ、ハマボクワなどがみられます。

- 生きものの生息・生育環境を守るための取り組み

河川や海岸などの清掃活動、動植物の保護活動、自然観察会、生息調査などを行っています。

- 主な活動団体

八坂クラブ・日本カプトガニを守る会大分支部・杵築市まちびか運動推進委員会

大分県・杵築市

表示内容